

きんぽう

第107号

2025年10月発行



放送大学熊本学習センター

デザインした自分の学びを伴走する生成AI

放送大学熊本学習センター 客員准教授 久保田 真一郎



AIが日常生活に広がりつつある現在、学び方や働き方も大きく変化しています。生成AIサービスは、文章を生成したり、音楽を作ったり、質問に答えてくれたり、なぞなぞを出してくれたり様々です。熊本学習センターの公開講演会で、7月に「生成AIを使ってみませんか？簡単な使い方から応用までをご紹介します」として、簡単な使い方から応用などをご紹介します。その中で、AIを活用した学習における思考力の重要性、生成AIを効果的かつ安全に活用するための実践的な導入について紹介しました。

文章を生成する生成AIは、学習者が期待する以上に文章を生成します。学習者が望む以上の文章は、意味もわからず自分の能力を超えて出力されることで、安易な満足につながります。あるテーマについて800字程度のエッセイを作成する課題がある場合、数秒で生成AIはそれらしいエッセイを出力するでしょう。ある学習者は、それを読んで、うまくできたと喜んで自分の成果物としてしまうかもしれません。それを自分の成果としたのでは、せっかくの学ぶ機会を自分で捨ててしまうことになります。せっかくもらった学ぶ機会を有効にするには、自分の成長を楽しみにすることが重要です。まずは、授業で課せられた課題が、いまの自分がどのように成長すると期待された課題なのか考えてみましょう。例えば、課題ではエッセイを800字書くということが求められますが、「あ」を800

個書いても意味がありません。

「この課題は、私がいまよりもテーマについて深く知ることを期待しているのだろう」と期待されていることを考えてみましょう。「エッセイとは何だろう。そうか、エッセイについても調べて、エッセイとして求められることを考えることが期待されているのだろう」などです。課題の文章にある「800字書く」からは直接わかりませんが、課題で使われるキーワードや課題のための条件、評価基準から、課題を通して学びとると期待されている点を想像しながら学習に取り組んでみましょう。

課題文をそのままに満たすことを目指すと、生成AIが作る文章などは見た目には満たしてしまいます。学ぶ側が自ら、課題文のキーワードや条件、評価基準から、期待される成長を想像して取り組むことで、自分の成長につながります。自分の成長が楽しみにもなります。その過程で、きっと生成AIは学ぶ側の味方になって、より良い成果物を作成する手助けをしてくれるでしょう。自分の学びをデザインして取り組むことで、いままで以上に自分の学びを高度にできます。生成AIがその過程をサポートし、効率よく成長することを目指してみるのはどうでしょうか。学びの主役は常に自分自身です。生成AIはその歩みを照らす灯りのような存在として活かすことで、課題は単なるゴールではなく、成長の扉を開く機会となりそうです。

contents

巻頭エッセイ

「デザインした自分の学びを伴走する生成AI」	1
2025年度第2学期面接授業追加登録の手続きについて	2
2025年度第2学期(熊本学習センター開講科目一覧)	3
2025年度第2学期通信指導について	4
Web単位認定試験操作体験会開催のお知らせ	4

2025年度第2学期Web単位認定試験について	5
学習成果と修士論文特集(第2弾)	6
2025年度第1学期卒業証書・学位記授与式について	9
卒業生からのコメント	10
事務室からのお知らせ	12
2025年10月～2026年3月のスケジュール	15

2025年度第2学期 面接授業追加登録の手続きについて

面接授業（スクーリング）は、定員に空席のある科目のみ、追加登録によって受講の申し込みができます。受講希望の方は、以下の要領に従って追加登録を申請してください。

2025年度第2学期の面接授業追加登録より支払方法が変わります!!

詳しくは本号12ページをご覧ください。

■ 空席発表

10月17日（金） 15時

《空席の確認方法》

- 放送大学学生用ウェブサイト（システム WAKABA）で確認。学内リンクの「面接授業（第2学期）」のページ
- 学習センターウェブサイトやセンター内掲示板で確認。



■ 事前申請受付

事前申請の受付 空席発表～ 10月22日（水） 13時10分 （A、Bいずれかの方法で申請）	A：Google フォームからの申請 学習センターのウェブサイトの「お知らせ」から、Google フォームのURLをクリックして必要な項目を入力してください。 B：学習センター窓口での申請 開所時間内に追加登録申請書をご持参ください。郵送の場合は10月22日（水）午前必着です。※事前申請時点での授業料送付は必要ありません。
当選科目を連絡 10月23日（木）	学習センターからキャンパスメール（学生番号@campus.ouj.ac.jp）へ抽選結果をお知らせします。 キャンパスメールの確認方法がわからない方は、事前にお問い合わせください。なお、空席枠以上の申し込みがあった科目は、学習センターにて厳正に抽選を行い、当選者を決定いたします。
授業料納入 10月30日（木）までに お支払い金額 ・ 所定の授業料 （1科目6000円×当選科目数） ※（予告）2026年度第1学期から授業料に加え、事務手数料（200円/1科目）が必要となります。	○ 当選した科目があった方は、期限までに授業料を納入下さい。 キャンパスメールへ授業料決済用メールを送付いたします。 お支払い方法 ～キャッシュレス決済でのお支払いを推奨します～ ① メール型決済 ……決済用メールに記載されたURLをクリックし、キャッシュレス決済でお支払いください。 ② 窓口 ……………開設学習センターの窓口でお支払いください。 ※キャッシュレス決済でお支払いの場合、返信用封筒等の郵送は不要です。 ※キャッシュレス決済のご利用が困難な方は、ご相談ください。

■ 先着申請受付（事前申請で満席とならなかった科目）

空席確認・申請 **10月23日（木） 15時～**

先着順に受け付けます。申請の前に空席情報を確認してください。
次のA、Bのいずれかの方法により申請してください。

A：Google フォームから申請、 B：学習センター窓口で申請

手続きの詳細やお申し込みはウェブサイトをご覧ください。



詳しくはこちら↑
面接授業追加登録の
バナーをクリック

2025年度第2学期 面接授業科目一覧(熊本学習センター開講科目)

科目区分	科目名	授業日	担当講師	追加登録受付期限日
専門科目: 心理と教育	心理学実験2	10月18日(土)	寺本 渉 熊本大学教授	追加登録受付期間外の 開講のため 追加登録は不可
		10月19日(日)		
専門科目: 生活と福祉	最期まで自分らしくを 支えるケア	10月19日(日)	村上 美華 他2名 熊本保健科学大学准教授	追加登録受付期間外の 開講のため 追加登録は不可
		10月26日(日)		
基盤科目	新・初歩からのパソコン	10月25日(土)	喜多 敏博 熊本大学教授	10月22日(水) 事前申請のみ
		10月26日(日)		
専門科目: 情報	技術変革と私たちの生活	10月25日(土)	葉田 善章 放送大学准教授	10月22日(水) 事前申請のみ
		10月26日(日)		
専門科目: 心理と教育	災害支援の心理学	11月 1日(土)	古賀香代子 九州ルーテル学院大学教授	10月25日(土)
		11月 2日(日)		
専門科目: 自然と環境	宇宙と地球と石ころの不思議	11月 1日(土)	西山 忠男 熊本大学名誉教授	10月25日(土)
		11月 2日(日)		
導入科目: 人間と文化	西洋建築史研究のエッセンス	11月 8日(土)	吉武 隆一 熊本大学准教授	11月 1日(土)
		11月 9日(日)		
専門科目: 心理と教育	心理検査法基礎実習	11月15日(土)	橋口 真人 熊本県スクールカウンセラー	11月 8日(土)
		11月16日(日)		
専門科目: 心理と教育	リスクのある子どもの評価と 支援	11月29日(土)	大河内彩子 熊本大学教授	11月22日(土)
		11月30日(日)		
専門科目: 生活と福祉	急変時対応と 身体計測データ活用	11月30日(日)	副島 弘文 熊本大学准教授	11月22日(土)
		12月14日(日)		
専門科目: 心理と教育	教育政策	12月 6日(土)	櫻井 直輝 放送大学准教授	11月29日(土)
		12月 7日(日)		
専門科目: 社会と産業	沿岸域の生物多様性と水産資源	12月 6日(土)	逸見 泰久 熊本大学名誉教授	11月29日(土)
		12月 7日(日)		
基盤科目: 外国語	英語を楽しく読む	12月13日(土)	齋藤 靖 熊本大学教授	12月 6日(土)
		12月20日(土)		
基盤科目	レポート作成の基本	12月14日(日)	渡邊 淳子 熊本保健科学大学教授	12月 7日(日)
		12月21日(日)		
専門科目: 人間と文化	戦国時代論	12月20日(土)	稲葉 継陽 熊本大学教授	12月13日(土)
		12月21日(日)		
専門科目: 社会と産業 (ライブWeb授業)	人口減少時代の地域づくり	11月 8日(土)	金岡 省吾 他3名 熊本大学教授	10月29日(水)
		11月 9日(日)		
専門科目: 自然と環境 (ライブWeb授業)	光と色の科学 ー光編	11月29日(土)	藤本 斉 前熊本大学教授	11月19日(水)
		11月30日(日)		

★面接授業情報は、【放送大学ウェブサイト】→【システム WAKABA】→学内リンク【「面接授業(第2学期)のページ」】
(<https://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/2/>)よりご確認ください。
「追加登録申請書」のダウンロード、授業概要や日程変更等のお知らせを見ることができます。

2025年度第2学期通信指導について

参照：「学生生活の栞」学部P68-71、院P73-76

放送授業科目と一部のオンライン授業科目は、通信指導に合格しなければ単位認定試験を受験することができません。入力した内容を十分確認してから、**必ず期限内に大学本部へ提出(送信)しましょう。**

原則 Web 通信指導による提出です!! (郵送提出科目除く)

問題冊子の送付はありません。履修科目の問題は、10月上旬以降に**授業共有ファイル(システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル)**から確認できます。

提出期間

【Web】 11月 6日(木)10:00 ~ 11月26日(水)17:00

【郵送】 11月12日(水) ~ 11月26日(水) ※本部必着

※ 提出期限に近くなると、Web通信指導の接続に時間が長く掛かる場合があります。このような場合でも提出期限は延長されませんのでご注意ください。



「Web 通信指導お試し版」提出期間前までに必ずお試し版を操作しておいてください。

◆システムWAKABAの学内リンクから「Web通信指導」にアクセスできます。「Web通信指導システム」の中に操作練習用の科目、「Web通信指導お試し版」があります。操作方法についての詳細は、Web通信指導システムTop画面左側の『操作ガイド』をご確認ください。

◆自宅にインターネット環境がない、またはパソコン等の操作が困難等の事情により、Web上での提出・受験が困難な場合は、10月15日時点で単位認定試験の受験場所を学習センターにしている場合に限り、10月下旬から11月上旬に問題冊子を発送します。(印刷教材とは別発送)届かない場合は大学本部(TEL: 043-276-5111 (学生サポートセンター))にご連絡ください。

◆放送授業の通信指導の出題範囲は、全15回のうち前半の一定範囲の講義内容です。

Web 単位認定試験操作体験会開催のお知らせ

Web単位認定試験の受験に備え、パソコンの操作が不安な方は是非ご参加ください。
学習センターで受験される方は、学習センターで開催される操作体験会に参加してください。

	開催日	時間	定員
第1回	1月10日(土)	10:30~11:30	各回7名
第2回	1月14日(水)	10:30~11:30	

※すべて
同じ内容での
開催です。

- 会 場: 熊本学習センター 3階 実習室
- 持参物: 学生証、筆記用具
- お申し込み先: 096-341-0860またはsc-kuma@ouj.ac.jp

※参加ご希望の方は、**開催2日前までに**熊本学習センターまでお申し込みください。

※システムWAKABAのログインパスワードが分からない方は、体験会お申し込み時に、お申し出ください。

2025年度第2学期 Web単位認定試験について

参照：「学生生活の葉」学部P72-82、院P77-86

自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。

・1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、**各科目1回のみ受験可能**)

・出題方式は、「択一式」「記述式」「併用式(択一式と記述式の)」があり、冊子「授業科目案内」に科目ごとに掲載されています。

※特別な事情があり自宅等でのWeb受験が困難な場合で、自宅受験から学習センター受験への変更を希望される方は、大学本部へ申請(10/31(金)締切)を行うことで単位認定試験を学習センターで受験することができます。
(「授業科目案内」及びシステムWAKABA記載の試験日・時限に受験する必要があります。)

試験日程

【Web受験:択一式科目】	2026年1月18日(日)9:00～1月26日(月)17:00
【Web受験:記述式・併用科目】	2026年1月18日(日)9:00～1月22日(木)17:00
【郵送受験方式】	2026年1月18日(日)～1月22日(木)《大学本部必着》

※一部の科目については、郵送(自宅等で答案を作成し、郵便で提出する方法)で実施します。



試験期間前までに、実際の試験時にスムーズに操作できるよう、受験予定の端末で体験版を操作し、回答提出が可能か、必ずご確認ください。

システムWAKABAの学内リンクにある「Web単位認定試験」から体験版が利用できます。

●Web単位認定試験ページ内リンク集の「操作ガイド」。(必読)も試験前までに読んでください。

●成績は、2月下旬(予定)にシステムWAKABAで「教務情報→履修成績照会」から確認できます。

あわせて、大学本部から「成績通知書」も郵送されます。

今までに修得した授業科目の成績と単位数が記載されている「単位修得状況一覧(単位認定書)」も一緒に送付されます。(参照『学生生活の葉』学部P76-81・院P82-86)

●成績評価の内容に関する個別のお問い合わせには、お答えできません。

大学院生
重要!!

**2025年度第1学期より
大学院科目の単位認定試験において
Webカメラによる本人確認を実施しています。**

大学院科目を自宅等で受験する場合、単位認定試験における厳格性と公正性向上のための取組として、Webカメラによる本人確認を実施しています。

自宅受験をされる方は、毎学期Webカメラ確認テストを受ける必要があります。

本部よりWebカメラ本人確認の確認テストのお知らせメールがキャンパスメールに送信されます。かならずご確認ください。確認テストを受けられなかった場合は学習センターでの受験に変更となります。

第二弾

～学習成果と修士論文特集～

※第1弾「卒業研究特集」は、「きんぽう106号」に掲載しております。



Webサイトから
閲覧可能です！

「放送大学に学んで」

名誉学生（選科履修生） 川口 辰彦

2002年、子供3人がそれぞれの目的をもって県外の大学に進学し、家庭での子育てに区切りがつき、公私ともども先が見え始めました。50歳になり、今後どのように過ごしたらいいか考えると、それまで「仕事中心、趣味なし、特技なし」であり、何かチャレンジできないかと思いました。その時、たまたま「放送大学学生募集」のパンフレットを手に入りました。「いつでも、どこでも、誰でも学べる」というフレーズに引き付けられ、入学しました。

もともと、「自由七科」や「リベラルアーツ」という語彙に興味があり、「教養学部」は「教養がない」と自覚していた私にとって魅力がありました。以来22年、放送授業・面接授業、印刷教材で多くの先生方からたくさんのことを学ぶことができました。仕事や日常生活また、併行して始めた趣味・地域活動等においても、放送大学で得た知識・スキルを役に立てています。研修旅行は「免許返納」した立場にとって貴重な機会です。今後も参加し、見分を広めたいと考えています。

名誉学生とは：教養学部の全てのコース（又は専攻）を修了した者で、かつ、人物、学習態度が良好である者に対し与えられる称号です。

「私が放送大学で学んだ事&得た事」

全科履修生 自然と環境コース 合志 元伸

私は放送大学に2012年4月入学した。定年後興味のあった日本史や古文書を勉強したかったのと、熊本に通学できる学習センターもあり、その上学費が他大学の通信学部には安かった為である。

1年間在籍の選科履修生を経て、翌年「人間と文化コース」に全科履修生として改めて入学した。ただ放送授業は日本史関連の科目が3科目ほどしかなく、せっかくだから日本史以外の放送授業、面接授業や面接学習（現在はサブレ）もいろいろ選択して受講してみた。

その後センターからの案内ほかいろいろな方から「卒業研究」のお勧めがあり「一九世紀熊本藩における庄屋罷免要求運動と藩政」に取り組むことにした。その後1年をかけてなんとか完成させることが出来た。

その後足立先生（当時客員教授）のアドバイスもあって、この卒業研究をブラッシュアップして小冊子の論文として2020年5月『一九世紀熊本藩における刑事裁判』を自費出版した。

現在は日本史に限らず、文学、宇宙、人体などの分野の科目にも視野を広げ、3コース目の自然と環境コースに在籍しながら『一九世紀熊本藩における刑事裁判』関連を一生の研究として細々ではあるが続けている。

改めて学ぶことの面白さ、奥深さを学んでいるところである。最後に今までの人生で知り得なかった分野の大切な仲間や尊敬できる先生方と知り合えることが出来たことも、この大学に入学して得た大事な事である。

「学習成果報告」

教養学部 生活と福祉コース卒業 前田 恵那

私が、入学を決意した理由は、転職して業務が変化し、スキル不足を痛感したためです。そこで、看護や心理学も履修することができること、看護学士に必要な単位修得ができること、必要科目を履修することで認定心理士も取得できることを知り、「やるなら全部やってみよう」と思い、学び直しを決意しました。認定心理士取得のための面接授業では、Excelを使用するため、町の講座も受講しました。

入学してからは、看護学士と認定心理士の取得に必要な科目を確認しながら履修し、単位認定試験直後から次学期に履修する科目を選択し、学期開始よりも先に授業の履修を開始していました。

私の勉強スタイルは、教科書に直接書き込むスタイルですので、授業を途中で止めながら記入していました。まとめて勉強する時間などはなく、全てが終わった、深夜に机に向かうことが多く、そのまま眠ってしまうことが多々あったため、何度も視聴できるシステムには本当に支えられました。

面接授業を受ける際には、町のExcel講座だけでは難しかったため、教室の中でスラスラとレポートを記載している方に教えて頂きました。その方は、Excelを普段から使用する方で、いろんな経験を積んだ方が居るのも良い点だと感じました。また、別の方からは、エキスパートという制度があることを教えて頂きました。私が履修していた科目は、臨床心理基礎が該当しましたので、それも習得することができました。

そして、看護学士習得のためには、学習成果レポートを記載する必要があるため、放送大学では、図書を検索して必要な書籍を郵送してもらうことや、隣の熊本大学の中央図書館を使用することができるためレポートを作成する際に利用しました。卒業までに無事、学習成果レポートも記載することができ、認定心理士と臨床心理基礎のエキスパート、看護学士に必要な単位も修得することができました。

最後になりますが、素敵な講義を行って下さった講師の皆様、相談に乗って頂いたスタッフの皆様、実験で出会えたメンバーの皆様、沢山の方々に支えて頂き目標を達成することができたのだと思います。本当にありがとうございました。

資格取得に必要な科目を履修し、単位を取得するには

キャリアアップを目指す社会人、上位資格を目指す教職員や看護師の方、大卒資格が欲しい方や定年後のセカンドキャリアを構築したい方など、さまざまなニーズにこたえる資格取得やキャリアアップの道がここにあります。



QRコードはこちら↑
(放送大学ウェブサイト・
資格取得とキャリアアップ)

科目群履修認証制度 (放送大学エキスパート)とは

本学が指定する特定の授業科目群を履修することにより、ある分野に目的・関心を持ち、そのための学習を体系的に行ったことを証明する制度です。全科履修生への入学資格を有していれば申請できます。



QRコードはこちら↑
(放送大学ウェブサイト・
科目群履修認証制度[放送大学
エキスパート])

「修士課程での学びと研究活動」

大学院修士課程 自然環境科学プログラム修了 魚谷 未季

私は修士課程で「好熱性シアノバクテリア *Thermosynechococcus vulcanus* 由来 PSII におけるカロテノイドの励起エネルギー移動の解明」をテーマに研究を行いました。光合成色素であるクロロフィルとカロテノイドが関与するエネルギー移動機構を明らかにするため、ポンプ・プローブ分光法を用いて光合成初期過程の超高速現象を観測しました。その結果、 β -カロテンの第二励起一重項状態(S_2)から第一励起一重項状態(S_1)へのエネルギー緩和と、隣接するクロロフィルへのエネルギー移動機構を解明し、分子構造の違いがエネルギー移動に与える影響を示唆する結果となりました。

本研究は、熊本大学産業ナノマテリアル研究所の小澄大輔先生のご指導のもとで行いました。研究室のセミナーや学会発表を通じて、他分野の知見を得るとともに、自身の研究成果を発表する機会にも恵まれました。これらの経験を通じて、研究に対する理解を深めるとともに、多角的な視点を持つことの重要性や、研究成果を論文化する意義を学びました。

また、放送大学での学びが現在の研究活動に繋がっていると強く感じています。修士選科生として現代生物科学や環境工学を履修し、特に環境工学の講義を通じて光合成研究への興味が再燃しました。実験主体の研究を行う環境を求め、放送大学からの助言を得て、小澄先生のご指導を受けることができたことは、私にとって大変貴重な機会でした。

修士課程で得た知見と経験を基に、現在は熊本大学大学院博士後期課程に在籍し、光合成の研究を行っています。今後も光合成初期過程の解明に向けて努力を重ねてまいります。

大学院修士課程について

大学院修士課程は、学位取得までの履修が柔軟に設計されているのが特色です。修士全科生は研究指導を受けつつ、その他の単位は放送授業やオンライン授業で取得可能です。修士全科入学前に修士選科生・修士科目生として必要科目を履修しておくことで、在学中は論文執筆に集中できます。修士全科生は、2年以上かけて学ぶことができ、状況に応じて学修計画を柔軟に立てられます。多忙な社会人の方などに最適な大学院です。また、修士号取得だけでなく、専門知識の向上や特定科目の履修など、多様な目的に応じて学べるのも大きな魅力です。



QRコードはこちら↑
(放送大学ウェブサイト・大学院
修士課程について)

修士論文の閲覧について

本学学生・卒業生・修了生・教職員は、本部附属図書館およびシステムWAKABAにて、2020年度以降の修了生の修士論文のうち、執筆者および研究指導責任者が閲覧を許諾しているものを、閲覧することができます。

システムWAKABAからの 閲覧

システムWAKABAトップページ>
学内リンク>修士論文閲覧
※論文の印刷・保存はできません。



2025年度第1学期卒業証書・学位記授与式について

2025年9月27日(土)に、「2025年度第1学期卒業証書・学位記授与式」を行いました。当日は教養学部12名の卒業生が出席され、谷所長よりお一人ずつに学位記が授与されました。



2025年度 第1学期卒業生

(教養学部)

生活と福祉コース	8名
心理と教育コース	18名
社会と産業コース	4名
人間と文化コース	1名
自然と環境コース	2名
(合計 33 名)	



所長祝辞



答辞：卒業生代表の丸野さん

卒業生からのコメント

このたび卒業生の方々からコメントをお寄せいただきましたので、謹んで掲載させていただきます。
卒業生の皆さまの今後のご活躍を心から祈念申し上げます。

岡部さん

思い返せば仕事と放送大学の両立は、常に自分との戦いだったように思います。途中やめてしまうことは簡単だったはずなのに、今日の卒業を迎えられたのは、放送大学の勉強どれもがとても楽しかったからだと思います。これまで勉強ができる環境に協力してくれた家族や、放送大学関係者の皆様に感謝します。ありがとうございました。

上坂さん

長かった、苦しかった、楽しかった。熊本地震、大学病院入院中、日本一周クルーズ船の中でも、放送大学モットー。いつでも、どこでも、だれでもがピッタリ。病気になってがんと共に、人体の構造、看護師勉強など放送大学のおかげで、病院の先生、看護師さんとも、リテラシーができるようになった。今思うと、放送大学ありがとう。

丸野さん

これまで、二十数年と長い期間在学し、この度卒業できるようになり、喜びと安堵感でいっぱいです。私にとって放送大学はさまざまな知識に関心を持ち、それを学び理解が得られた時の喜びを体験できた、素晴らしい学び舎でした。在学されている皆様方におかれましては素晴らしい学びの体験をされ、ますますご活躍されますことをお祈りいたします。

竹原さん

自分のペースで学ぶことができました。仕事をしながらの学びでしたので、自分の職務上の判断や思考に活かせるような力を身につけることができました。

上村さん

2コース目の卒業です。在学期間を延ばそうと調整しながら履修してきたものの、共用科目というトラップにはまり卒業となりました。再入学でまだまだ学びを継続します。

白濱さん

今回は、「社会と産業コース」を卒業することになりました。履修した「災害社会学」では、人間が生きていくことを深く考える機会になり、この科目を選択してよかったと思っています。貴重な学びの場を提供していただきました放送大学、熊本学習センターの先生や職員の皆様に心より感謝申し上げます。

福島さん

早いもので2回目の卒業となりました。10月からは新たなコースに再入学し、学びを続けていきたいと思います。

小宮さん

準学士を2つ持っていますが、学士を取りたくて放送大学にて不足単位を取得しました。学生時代にはなかった教養科目を勉強でき、社会に対する興味や問題を学べて良かったです。



長谷さん

社会人だけど学びたい、どうしたらいいのだろうと考えた時に「放送大学」に出会いました。家事、仕事や子どものことを考えるとなかなかすぐに入学には至りませんでした。やり遂げられる見立てが全くなかったからです。いざ、入学してテキストが来ると「学びたい」と気持ちを抑えられず、自分なりのペースで卒業まであっという間に過ぎ去ったように思います。充実した3年間でした。

K・Tさん

学位取得と学び直しができたことをうれしく思います。放送大学との出会いに感謝いたします。

ありがとうございました。

M・Kさん

4年間、多くの学びをありがとうございました。20代のころから20年以上経ち改めて放送大学で学ぶことは、年齢に幅があることもありとても新鮮で刺激的でした。穏やかで素敵な講師の先生方の授業に癒されることもありました。先生方と面接授業で受講生として出会った方々に、この場を借りてお礼申し上げます。

S・Rさん

定年後の時間をどのように過ごすか考えた時、現役時代は専門分野を深く追求していた一方、他の分野が薄れていたため放送大学の多様なカリキュラムを知り、興味のある分野を学びました。また、学習時間の自由度が高く大変助かりました。

N・Nさん

正規の仕事をしながらの学習は大変で、卒業までに4年かかりました。コロナ禍で、対面授業の時は健康チェックが必須だったことが思い出されます。家族や学習センターのご支援のおかげで学ぶ機会を得られ、新たな出会いや気づき、発見があり、とても楽しかったです。

M・Tさん

学ぶことで、新しい生き方を見つけたいとの思いと、心理学を学ぶことで仕事に活かしたいとの思いもあった。面接授業でのグループワークはとても楽しく、新しい友人にも出会えた。

放送大学で学べた事は私にとって、一生の宝でもあり感謝の気持ちで一杯です。

A・Rさん

無事4年間で卒業することができました。担当者の皆様ありがとうございました。

J・Mさん

3年次編入してから足掛け6年、おかげさまで、なんとか卒業の日を迎えることができました。入学当初は人間と文化コースでしたが、社会学系への関心が高まってきたため、途中で社会と産業コースへ鞍替え。通信指導答案の提出期限を勘違いし定期試験を逃した時は流石に凹みました。それでも、仕事をしながらでも期限内に卒業する！という最初の誓いを忘れず、少しずつ単位を取り続けて今に至ります。次は情報コースに再入学し、Society 5.0社会への順応を目的に、新たな学びの沼にはまりたいと思います。

事務室からのお知らせ

■2025年10月から「キャッシュレス決済」を導入します！

窓口にお越しいただくことなく、いつでもどこからでもお支払いいただけます。

※事情によりキャッシュレス決済の利用が難しい方は、事務室までご相談ください。
2026年4月からキャッシュレス決済のみとなりますので予めご準備ください。キャッシュレス決済のご利用について、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【対象となるお支払い】

- ・ 証明書等発行手数料 ・ 学生証再発行手数料
- ・ 面接授業・ライブWeb授業の追加登録
- ・ その他(学研災保険料、面接授業交通費学生負担分など)
- ・ 文献複写手数料(窓口決済のみ)



【利用できるキャッシュレス決済】(2025年10月現在)

- ① **窓口でのお支払い**：窓口の決済端末によりお支払いいただけます。
- ② **メール決済(窓口以外のお支払い)**：お支払方法はキャンパスメールに連絡します。

決済方法	① 窓口決済	② メール型決済
クレジットカード	VISA / MasterCard / JCB / AMEX / DINERS / DISCOVER / 銀聯	VISA / MasterCard / JCB / AMEX / DINERS / DISCOVER
コード決済	PayPay / auPAY / メルペイ / ゆうちょ Pay WeChatPay / Alipay / 銀聯 (QR)	d払い / auPAY
電子マネー	iD / 楽天Edy / WAON / nanaco / QUICPay / 交通系電子マネー (PiTaPaを除く)	お取り扱いできません
コンビニ決済	お取り扱いできません	ローソン / ファミリーマート / ミニストップ / デイリーヤマザキ / セイコーマート

【予告】

2026年4月から面接授業・ライブWeb授業の追加登録を行う場合には、授業料に加えて1科目ごとに事務手数料200円が必要となります。
(2025年度2学期までは事務手数料はかかりません。)



放送大学 Webサイト
QRコード

【ご注意ください】

- ・ キャッシュレス決済に伴う「決済手数料」はかかりません
- ・ キャッシュレス決済でのお支払いが確定した後の返金やキャンセルはできません。
※面接授業・ライブWeb授業で閉講等あった場合の授業料は後日、銀行等振込による返金に応じます。
- ・ 窓口での電子マネーなどのチャージはできません。残金をご確認の上、ご来所ください。

事務室からのお知らせ

■ 2025年度第2学期開所日のご案内

熊本学習センターでは、週2日閉所を導入しており、開所日は下記の通り月ごとに異なります。
ご利用の際はご確認ください。

開所日

10月～12月：水曜日～日曜日

1月～3月：火曜日～土曜日 ※2025年度第2学期の面接授業がない月

ただし祝日(国民の祝日に関する法律に基づく)、年末年始(12月29日～1月3日)臨時閉所日(学長または熊本学習センター所長が特に必要と判断した日)は開所されません。

開所時間

9:30～17:30 (昼休時間12:00-13:00)

・電話・窓口：9:30～12:00／13:00～17:00

・視聴学習・図書室利用：10:00～17:30



センタースケジュール
QRコード

臨時閉所日や図書室閉室日などの詳細は、「センタースケジュール」で最新情報をご確認ください。

■ 自然災害等発生時の熊本学習センターからのお知らせについて

豪雨、洪水、暴風等の発生時における熊本学習センターの臨時閉所等の情報提供については、以下の方法で行います。

- ① 熊本学習センターウェブサイトへの掲載
- ② システムWAKABA「学内連絡」への掲載
- ③ 熊本学習センター事務室へお問い合わせ(電話またはメール)

また、熊本学習センターウェブサイト
(<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/kumamoto/>)では、
臨時閉所情報や様々な情報をお知らせしています。



熊本学習センターの
お知らせページQRコード

■ 学生証の窓口での受け取りは事前予約制になります。

学生証の窓口受け取りは**予約制**です。前日までに申し込みフォームでお申し込みの上、来所してください。郵送受け取りについての変更はありません。予約なしで来所された場合は、発効までにお時間をいただきます。ご了承ください。

■ 「学生生活の葉」について

2026年度第1学期から、『学生生活の葉』はWeb閲覧形式になります。
(紙媒体の配布の配布は終了いたします。)各自Webサイトで閲覧下さい。
ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



学生生活の葉
QRコード

■ キャンパスメールを確認してください！

※ 参照：「学生生活の葉」学部 P115・院 P115

大学からの修学関連(授業、試験、科目登録等)のお知らせは、
学生皆さんのキャンパスメールに送られています。**重要なお知らせもありますので、定期的にシステムWAKABAからキャンパスメールを確認するようにしてください。**システムWAKABA→
キャンパスメールから確認できます。

※キャンパスメールアドレスは、入学と同時に学生全員に付与されています。



メールアドレス

自分の学生番号@campus.ouj.ac.jp

ハイフンなし・数字のみ

キャンパスメールに届いたメールを普段ご利用のメールアドレスへ自動転送できます！

詳しくはシステムWAKABAの
キャンパスライフ→附属施設・情報システム
をご覧ください。

公開講演会・大学説明会について

公開講演会・大学説明会の開催をお知らせします。ご参加お待ちしております！

- 時間 13:30～15:00(受付13:00～13:30)
- 会場 熊本学習センター3階 大講義室
- 定員 60名 (無料・要申込・先着順)

【申込方法】熊本学習センターウェブサイトの申込みページのフォームからお申し込みください。

なお、各講演会終了後に、**大学説明会(15:20-16:00)**を開催します。放送大学に興味をお持ちのご友人・お知り合いの方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。



公開講演会申込ページ
QRコード

開催日	演題	講師
12/13(土)	こころを学ぶこと ～公認心理師の仕事について	古賀 香代子先生(心理学) 九州ルーテル学院大学教授
1/31(土)	機能・年代・性別と場所に応じた 発達障害児の性の課題と支援を考える	大河内 彩子先生(保健学) 熊本大学大学院教授
2/7(土)	歴史に見る「観光公害」	小池 ウルスラ ヘレナ先生 (ドイツ語教育・ドイツ社会文化史) 熊本大学教授
2/21(土)	戦国時代の村のモニュメント -石造物の銘文による肥後戦国の民衆史-	稲葉 継陽先生(日本史学) 熊本大学教授

■ 2025年度『どこでも生涯学習公開講演会』のお知らせ



「恐竜の化石と三毛猫～生命(いのち)の不思議～」をテーマに公開講演会を行います。エピジェネティクス研究の草分け的存在で現在「三毛猫の毛色の謎」を研究されている佐々木裕之教授と、地質古生物学が専門で鹿児島県甬島の化石発掘調査に携わっている小松俊文教授のお二人に、生命(いのち)の不思議をテーマに講演していただきます。



どこでも生涯学習
公開講演会申込ページ
QRコード

日 時: 11月3日(月・祝)13:20～16:00(受付12:40から)

テーマ: 『恐竜の化石と三毛猫 ～生命(いのち)の不思議～』

会 場: 熊本市国際交流館6階ホール(熊本市中央区花畑町 4-18)

定 員: 150名(無料・要申込・先着順)

講演1: 『甬島列島の恐竜化石と甬ミュージアム』

講 師: 熊本大学大学院先端科学研究部 小松 俊文 教授

講演2: 『三毛猫の模様はどう決まるのか? オレンジ遺伝子の発見』

講 師: 九州大学高等研究院 特別主管教授 九州大学名誉教授 佐々木 裕之 教授



10月～12月のスケジュール

○ 10～12月は月・火曜日が閉所日です ○

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

10月の行事・お知らせ

- 4日(土) 大学院修士全科・博士全本科生一次選考
 5日(日) 公開講演会
 「文化人類学との旅を語る-これまでの45年とこれからについて」 慶田勝彦 先生
 2025年度第2学期入学者の集い
 6日(月) 司書教諭単位認定試験課題提出期限
 11日(土) 学生研修旅行
 17日(金) 面接授業空席発表・事前申請受付
 15時～22日(水) 13時10分まで
 23日(木) 面接授業当選科目連絡
 先着申請受付開始 15時～

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

11月の行事・お知らせ

- 初旬 2026年度卒業研究履修可否仮決定
 1日(土) 2025年度卒業研究履修者卒業研究報告書
 提出期限
 3日(月・祝) どこでも生涯学習公開講演会
 『恐竜の化石と三毛猫～生命(いのち)の不思議～』
 (熊本市国際交流会館)
 <通信指導提出期間>
 (Web提出) 6日(木) 10時～26日(水) 17時
 8日(土) 大学院博士全本科生第2次選考
 15日(土) または16日(日) 大学院修士全科生第2次選考
 26日(水) 2026年度第1学期入学生出願受付開始
 (教養学部、大学院修士選科生・修士科目生)

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

12月の行事・お知らせ

- 上旬 司書教諭成績通知送付
 13日(土) 公開講演会
 「こころを学ぶこと～公認心理師の仕事について」
 古賀香代子 先生
 28日(日)～1月5日(月) 閉所日

■ 閉所日 ○ 面接授業日



センタースケジュール
QRコード

最新の情報は、熊本学習センターウェブサイト「センタースケジュール」をご確認ください。

2026年 1月～3月のスケジュール

○ 1～3月は日・月曜日が閉所日です ○

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1月 の行事・お知らせ

- 18日(日) Web単位認定試験期間
 択一式科目:～26日(月)17時
 記述併用式科目:～22日(木)17時
 ※郵送方式(一部科目のみ)は22日(木)大学本部必着
 下旬 2025年度卒業研究履修希望者履修可否決定通知書の送付
 31日(土) 公開講演会
 「機能・年代・性別と場所に応じた
 発達障害児の性の課題と支援を考える」
 大河内彩子 先生

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

2月 の行事・お知らせ

- 7日(土) 公開講演会
 「歴史に見る『観光公害』」
 小池ウルスラヘレナ 先生
 13日(金) 2026年度第1学期科目登録申請開始
 郵送の場合～27日(金)私書箱必着
 Webの場合～28日(土)24:00締切
 21日(土) 公開講演会
 「戦国時代の村のモニュメント
 一石造物の銘文による肥後戦国の民衆史」
 稲葉継陽 先生

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

3月 の行事・お知らせ

- 16日(月) 2026年度第1学期入学生出願締切
 (教養学部、大学院修士選科生・修士科目生)
 21日(土) 2025年度第2学期学位記授与式
 ※視聴学習・図書室は終日閉室



センタースケジュール
QRコード

閉所日

最新の情報は、熊本学習センターウェブサイト「センタースケジュール」をご確認ください。

